

平成29年度 事業報告書

社会福祉法人 白山会

目 次

- 1 施設概要
- 2 施設理念・基本方針・事業目標
- 3 平成29年度法人計画に対して
- 4 理事会・評議員会
- 5 会議・委員会活動報告
- 6 消防訓練について
- 7 年間行事報告
- 8 施設内研修
- 9 施設外研修
- 10 ボランティア報告
- 11 今年度の振り返り
- 12 その他

施設概要

1 施設の名称及び種別	特別養護老人ホーム星久喜白山荘 指定介護老人福祉施設
2 所 在 地	〒260-0808 千葉市中央区星久喜町152番地2 <u>TEL:043-209-1500 FAX:043-209-2200</u>
3 経 営 主 体	社会福祉法人
4 事 業 開 始	平成21年4月1日
5 管 理 者	中尾 幸子
6 定 員	50名
7 協 力 病 院	千葉中央メディカル 柏戸病院 千葉南病院
8 施 設 の 規 模	(1)敷地面積:1,771m ² (2)延床面積:2,472m ²

施設理念

「安心」「安全」「健やか」の理念

星久喜白山荘は、ご利用者様との信頼関係を築きあげるとともに、ご利用者様にとって安全な環境と安全な身体介助を提供し、心身ともに健やかで安心した日常生活が送れるように援助し、介護支援をいたします。

基本理念

- 1 ご利用者様を人生の先輩として敬い、ご利用者様の立場に立ち、ご利用者の人格を尊重します
- 2 ユニットケアを実践し、個別対応を大切にいたします
- 3 介護現場に携わる専門職として意識を持って関わります

運営の基本方針および事業目標

施設を取り巻く環境がより一層厳しいものとなり、今後施設運営にあたって効率的で効果的な運営を目指す事が要求されていく中で、真にサービスを必要としている人々に対してその方がその人らしく安心して生活をしていただけるよう、職員一人一人がご利用者様のニーズを丁寧に確認し、その方の生活全体を支えると言う視点から人間性や尊厳性、その思いを組み込んだケアプランを作成するとともに、これからを実現できる体制として各専門職の連携を強化したサービス低異教体制を構築していく。

平成29年度理事会・評議員会開催状況

理事会

招集日	開催日	議案
H29.4.10	H29.5.6	・定時評議委員会招集の件
H29.4.10	H29.5.23	・第8期決算報告の件 ・会計事務所変更の件
H29.6.25	H29.7.15	・負債借換の件 ・臨時評議員会招集の件
H29.8.10	H29.8.15	・負債借換の件 ・厨房機器購入の件
H29.8.20	H29.8.23	・負債借換の件
H29.12.15	H29.1.11	・理事長選任の件 ・選任解任委員選任の件 ・評議員候補選任の件
H30.3.1	H30.3.23	・H30年度予算の件 ・H30年度事業計画の件 ・H29年度監査報告の件 ・経理規定変更の件 ・特浴入れ替えの件

評議員会

招集日	開催日	議案
H29.4.10	H29.5.16	・第8期決算報告の件 ・理事及び監事選任の件
H29.6.30	H29.7.18	・抵当権設定の件
H29.8.20	H29.8.23	・負債借換の件

H29年度・各会議と委員会活動報告

会議・委員会名	開催	構成人員等
安心安全委員会	毎月7日	理事長・施設長・介護統括・生活相談員・看護主任・介護主任・フロアリーダー・管理栄養士
リーダー会議	毎月7日	施設長・介護統括・生活相談員・看護主任・介護主任・フロアリーダー・管理栄養士 各ユニットリーダー
フロア一会議	月1回	施設長・フロア全体の職員・介護主任・生活相談員
ユニット会議	月1回	施設長・ユニットの職員・介護主任・生活相談員
事故対策会議	都度	施設長・介護統括・生活相談員・介護主任・ユニット職員他
資質向上委員会	月1回	介護職員のスキルアップを図るため、外部・内部の講師をたて研修を行う
振り返り	ご入居者様や各フロア・ユニットの問題点や課題を共有し、解決に務める事ができました。 より、星久喜白山荘を良くするため、日頃から日常会話を通して職員同士コミュニケーションを図り、資質向上一人一人が考えて行きたいと思います。 また、ご家族からの要望等もしっかりとヒアリングしていきたいと思います。	

【資質向上委員会】	内 容	担 当
第1回	介護保険制度の概要	生活相談員
第2回	事故予防対策と事故の対応	事故対策委員
第3回	仕事に対する基本姿勢	介護安定センター講師
第4回	食中毒の予防・予防4原則	管理栄養士
第5回	口腔ケアの目的・技師の清掃・口臭予防	口腔委員
第6回	地震の心得10ヶ条・災害マニュアルの活用	防火管理委員会
第7回	感染症とは・感染症の対策	感染症対策委員
第8回	サルコペニアとは・栄養管理	管理栄養士
第9回	高齢者の脱水症状について	大塚製薬
第10回	入浴介助方法の仕方(DVD鑑賞)	入浴委員
第11回	急変時の処置・心臓マッサージの方法	看護師
第12回	高齢者の拘束・虐待ゼロ作戦	拘束委員

☆処遇改善加算に伴う、資質向上委員会ですが毎月1回行いました。

職員全員を対象に介護力向上にむけて、施設内研修に取り組みました。

H29年度委員会活動報告

給食委員会

日 時	議 題	内 容
4月21日	行事食等について	<p>①5月の行事食について 1日の昼にゆかりご飯 お刺身の盛り合わせ・茶碗蒸し・白和え フルーツ・すまし汁を予定。</p> <p>②利用者様の対応について ③その他</p>
5月24日	行事食等について	<p>①6月の行事食について 5日の昼にご飯・ナス揚げ浸し 3点盛・茶碗蒸し・冷静スープ・フルーツを提供します。</p> <p>②利用者様の対応について ③その他</p>
6月29日	行事食等について	<p>①7月の行事食について 17日の夕食に提供します(納涼祭) 焼きそば・唐揚げ・串付きフランク・ポテト・デザートです。</p> <p>7日におやつバイキング、8日にそうめんを提供します。</p> <p>②利用者様の対応について ③その他</p>
7月30日	行事食等について	<p>①8月の行事食7日の昼に、ゆかりご飯・夏野菜と海老の天ぷら 卵豆腐そうめん・人参の白和え・フルーツ・すまし汁提供。</p> <p>②利用者様の対応について ③その他</p>
8月26日	行事食について	<p>①9月の行事食について 17日に ちらし寿司・茶碗蒸し 白和え・フルーツ・すまし汁を提供。</p> <p>②利用者様の対応について</p> <p>③その他 お粥・栄養ムースの提供量にはらつきがあること ことなので、統一していきたい。</p>
9月30日	行事食について	<p>①10月の行事食について 2日の昼に ゆかりご飯・エビと 秋野菜の天ぷら・茶碗蒸し・白和え・フルーツ・すまし汁を提供。</p> <p>②利用者様の対応について</p>
10月25日	利用者様の対応について	<p>①対応について</p>
11月24日	個々の対応・食事について	<p>①利用者様の対応について</p> <p>②食事について 主菜の味付けが濃いことがあること なので、味付けを調整していく。 ・主食にパンを時々召上がりたいとのことなので、回数を 増やしていく。 ・アジフライを形も切って対応しているが、そのままで対応していく</p>
12月22日	利用者様の対応・食事について	<p>①利用者様の対応について</p> <p>②食事について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お粥の固さがまちまちなので統一できるようにする ・12/28のおやつはどら焼きを提供 ・バイキングに提供するジュースのうち炭酸は各階500mlで で良い。それと他のジュースを提供。 ・1/1のおやつの甘酒を提供するときにスープカップと一緒に提供

給食委員会

日 時	議 題	内 容
1月29日	利用者様の対応・行事食について 食事について	①利用者様の対応について ②行事食について ③食事について

入浴委員会

日 時	議 題	内 容
4月10日	①今年度の目標 ②入浴剤について ③入浴者の変更 ④その他	①個々の要望に応じた入浴を行い、心身の癒し・リラックス効果を図る。 ②入浴剤・シャンプー・ボディーシャンプーのサンプル他など使用後、利用者様の反応や職員の意見を収集。 ③特浴者が増加。入浴時の対応・処置など入浴担当に連絡を。 ④入浴委員会を3ヶ月に1回実施。
10月13日	①業務内容 ②物品購入 ③その他	①入浴時の業務内容を確認。 ②入浴剤を購入。 ③バスタオル不足で寄付の依頼。
12月1日	①業務内容 ②物品補充 ③新入職員紹介	①入浴時の業務内容を確認。 ②入浴剤の件 ③入浴専従職員の紹介
7月24日 2月27日	入浴委員会研修	・入浴ケアについて ・入浴ケアについて

身体拘束委員会

日時	議題	内 容
6月14日	①新年度の委員会の運営 ②内部研修について ③現状における身体拘束の状況報告	①3ヶ月に1度委員会開催予定。 ②10月と3月に予定。 ③身体拘束の実態はないので、今後とも施設全職員が意識を持つことが大切です。「身体拘束ゼロの継続」
9月2日	①委員会の運営について ②内部研修の実施 ③現状における身体拘束の状況報告	①委員長を中心に内部研修会を10月に開催予定。 ②施設内研修…身体拘束防止の現状 ③現状報告 現在身体拘束の実態はなく、今後も全職員が意識を持つことが大切。
3月3日	①各ユニットの現状 ②来年度委員会のテーマ ③研修内容	①身体拘束や虐待の報告なし ②「身体拘束のゼロの継続」「入居者様の快適な生活向上」 ③「高齢者虐待を防ぐためには」「介護施設における接遇」
12月9日 3月19日	身体拘束委員会研修	・高齢者のケアについて(虐待や配慮) ・高齢者虐待防止

ボランティア委員会

日時	議題	内容
4月25日	①今年度の目標 ②活動内容 ③年間行事	①目標「多くの人に声掛けをし、ボランティアさんを増やしていくとともにご入居者様の生活の質の向上ができるような行事を行う」 ②活動内容 定期 (アコーディオン・演奏会・傾聴ボラ・フラダンス・カラオケ) ③年間行事 新年会・納涼祭・敬老会・クリスマス会等
8月13日	①納涼祭アンケート結果 ②敬老会について ③その他	①アンケート結果をもとに反省点を抽出 ②敬老会について ③行事の際の職員の参加
12月1日	①今後の行事について ②その他	①今後の行事について打ち合わせ ②参加依頼

排泄委員会

日時	議題	内容
5月2日	①オムツサンプル ②コストについて ③その他	①カミ商事よりサンプルをもらったので、使用後確認。 ②コスト削減の意識。 ③次回は7月に委員会実施。
8月7日	①オムツ発注について ②施設内研修について ③棚卸 ④その他	①発注量の確認。 ②9月・2月に実施予定。「オムツの當て方・陰部洗浄」 ③中間決算のため棚卸実施。 ④使用しなくなったパット等フロアで連絡しあい使用していく。
10月26日	排泄委員会研修	・紙おむつの効果的な使い方
2月26日		・スキントラブルと排泄介助の関係

口腔委員会

日時	議題	内容
4月3日	①昨年度の反省 ②今年の目標	①「職員の口腔に対する知識を高める」について施設内研修で口腔ケアの目的を周知することができた。口腔体操等積極的に取り入れたい。 ②「口腔衛生の維持を図る活動をしていく」
5月15日	①口腔物品の管理について ②内部研修について ③口腔体操について	①管理方法を再確認。 ②口腔の基礎・口腔体操 ③口腔委員で口腔体操について勉強会を開催。
9月27日	①口腔物品の管理について ②内部研修について ③口腔体操について	①無くなる前に報告を！！ ②口腔ケアについて・義歯の管理 ③口腔委員で口腔体操について勉強会を開催。

口 腔 委 員 会

3月10日	①H29年度反省	①「口腔衛生の維持を図る活動をしていく」引き続き声掛けをしていく。
	②H30年度の目標	②「職員に口腔ケアの知識を伝えられる様委員の知識を身に付ける」
	③口腔体操について	③口腔体操を行った日にサインをしてもらい、実施を促す。

事 故 対 策 委 員 会

日時	議題	内容
5月7日	①今年度の目標 ②委員会活動・施設内研修	①「入居者様の情報を共有し、事故を防ぐ」 ②7月・10月・1月に開催予定。 内部研修についても企画を検討。
7月7日	①目標に対する取り組み ②研修について	①情報の共有・身体状態の把握・ケアの統一に対応していく。 ②「誤飲・誤食・転倒・けが・打撲における対応」を実施。
10月7日	①目標に対する取り組み ②研修について	①他ユニットの職員が支援する機会が設けられる様、検討していく。 ②各委員会職員が情報収集を行い検討していく。
2月7日	①目標に対する取り組み ②研修について	①他ユニットの職員が支援する機会が設けられる様、検討していく。 ②転倒・転落の予防について研修を行う。
	事故対策委員会研修	・転倒・転落に予防 ・誤飲・誤食・転倒・けが

褥 瘡 委 員 会

日時	議題	内容
6月24日	①業務内容確認 ②体位交換クッション・寝具マット形態の調査 ③床ずれ等全身状態の確認	①各階1~3名の委員選出。委員会や職員との問題を共有・協力を仰ぎ進行させず治癒に努める。 ②使用状況を調査。 ③状況を把握。
8月20日	①体位交換クッション変更の有無調査 ②褥瘡の把握 ③その他	①調査を行い報告する。 ②各階入居者様の状態把握。 ③9/20褥瘡委員会開催。
9月21日	①体位交換クッション変更の有無調査 ②褥瘡の把握 ③その他	①調査を行い報告する。 ②各階入居者様の状態把握。 ③11/20褥瘡委員会開催。
11月23日	①体位交換クッション変更の有無調査 ②褥瘡の把握 ③その他	①調査を行い報告する。 ②各階入居者様の状態把握。 ③1/20褥瘡委員会開催。
1月20日	①体位交換クッション変更の有無調査 ②褥瘡の把握 ③その他	①調査を行い報告する。 ②各階入居者様の状態把握。 ③3/20褥瘡委員会開催。

褥瘡委員会

3月22日	①体位交換クッション変更の有無調査 ②褥瘡の把握 ③その他	①調査を行い報告する。 ②各階入居者様の状態把握。 ③6/20褥瘡委員会開催。
-------	-------------------------------------	---

感染症委員会

日時	議題	内容
5月7日	①救急時対応について	①夜間等を含め、入所者の急変に伴う対応について。
9月6日	①デング熱/デング出血熱 ②エボラ出血熱 ③施設内研修について	①、②について潜伏期間、致死率、感染経路、特徴、症状等 ③全体研修を予定。
1月7日	①ノロ対策について	①ノロウィルス対策 ・マスク着用しうがいの徹底 ・職員の手洗い、うがい等
2月12日	急変時の対応	・AED等を利用しての研修

防火管理委員会

日時	議題	内容
	①防災計画について	①防火管理・消防訓練計画について
	①消防訓練について	①消防訓練計画

平成29年度 消防訓練

第1回目…平成29年12月13日実施

自衛消防訓練(日中想定)

第2回目…平成30年 3月 日実施

自衛消防訓練

別紙参照

☆1回目の自衛消防訓練には千葉中央警察署より2名の方の参加があり、実際に「おじやタンカー」を使用しての移動方法や消火器の使い方など職員に周知しました。

平成29年度消防設備点検

平成29年10月12日 富士システム防災により実施。

平成29年度貯水槽・水質検査

平成29年7月8日 ロート・ルーターサービスにより実施

管 理 部 門

今年度も計画をしていました地域貢献の一つ「お買いもの支援」や「和みカフェ」を実施することができませんでした。計画は一步ずつ前に進んでいましたが、「やりたい」「してあげたい」の気持ちだけではなかなか実行に移すことが難しい現実がありました。30年度に向けて千葉市社会福祉協議会の方のお力をお借りして地域の自治会や会議に参加して説明や資料をお渡しすることはできました。30年度には必ず皆様のお力になれる様、実現にむけて前進したいと思います。

29年度は監査指導がありましたが、特に指摘事項もなく終わりました。日々、職員が誠実に業務に取り組んでいる証拠だと思っております。大きな事故もなく、ご入居者様を第一に考えて連携強化に力を入れていければと思っています。深刻な人材不足も計画をたて、採用活動にも力を入れていけたらと思います。

生 活 相 談 員

ご入居者様の生活の質(QOL)が維持、向上するように、ご家族様の意向を確認し、看護師や管理栄養士といった多職種と連携を図り支援する事で、穏やかな生活を送る事が出来たと思われます。

管理面においては、全ご入居者様50名に対して、経管栄養7名を除く43名について経口維持加算を算定することができた反面、年間の稼働率は目標の96%を下回る結果となつたため、来年度はより重点的に取り組んでいきたいと思っています。

管 理 栄 養 士

食事形態、形、ソフトともに材料の形態(例:①形の豚肉で今まで豚肩ロース小間を使用していたが、豚肩ローススライスにして見た目味も良くなつた。②ソフトで使う肉であるソフミートを献立によって切り方味付け方法を変えるなど)に工夫をし、見た目・味付けについて良くしていっていると思います。

おやつについては、もう少し彩り・味等でのマンネリ化があったかと思いますがバイキングでのジュースの提供など小さなところでの工夫はできていたと思います。

調 理 師

昼食時の残をもう少し減らせると良かったと思います。昼食時の工夫が足りなかつたのかなと思いました。在庫の中に見本のものがあつたのですが、期限切れになつたりしたので活用しながら工夫すべきでした。ミキサー食のおやつなど、もう少し見た目を良くしておいしく出せればよかったです。
思考錯誤しながら工夫していきたいと思います。

看 護 部 門

入居者様の状態把握、異常の早期発見については十分にできたと思います。

職員教育に関しては、なかなか時間を作ることが出来ず資質向上委員会の施設内研修のみにとどまつてしまつた。個別(経験・資格等)対応につなげていくことが難しかつた。

他部門、職員間の連携・問題の早期解決に努めたが、随時ミーティングを開催し具体的に解決していくことが必要と

感じました。

介護部門

●介護主任

ご入居者様のADL低下等にあたり、業務変更はスムーズに改善・指導ができたと思います。新入職員や未熟な職員に対し、人で不足もあり充分な教育ができずひやりはっとに繋がってしまったことも反省のひとつです。

資質向上委員会での研修でも、一人一人が向上できる研修を一つでも多く取り入れられる様プログラムを考えたいと思います。

●1丁目ユニットリーダー

様々な年齢層が混在する当ユニットにおいて、個々のADLに合わせた個別の対応を目標にしてきました。入居者様によって、日々変わる基本動作や日常生活を理解し、出来る事・出来ない事の把握と、寄り添ったケアの実践ができたと思います。

●2丁目ユニットリーダー

1日1日をこなすのに精いっぱいになり、入居者様と寄り添う時間をあまり持てなかつたと思います。2丁目は経管栄養の方が多いユニットなので、体調の変化や注入中等、看護師と連携をとり見守る事が出来ていたと思います。

●3丁目ユニットリーダー

1年を振り返り、日々の業務で職員同士の再確認(確認チェック)をもう少し円滑にできるようにしたいと思いました。また、入居者様とコミュニケーションをとれる時間が業務に追われ少なかつたと思います。業務の見直しをし、ご入居者様と寄り添える時間を増やしたいと思います。

職員同士の報告・連絡・相談はある程度できていたと思います。

●5丁目ユニットリーダー

H29年度の目標は「ケアの質をあげる」でした。入居者様の様子を観察し、コミュニケーションを取りながら趣味、思考を聞き本人の希望んび沿った支援を模索し提供していく1年でした。

快適に過ごして頂いた入居者様もいる一方、コミュニケーションが難しい方には職員がまだまだ出来る事、改善する必要があるように感じました。

●6丁目ユニットリーダー

昨年の目標は入居者様との信頼関係を築くこと、入居者様が楽しく生活してもらえるよう考えて、それを実施して行くことでした。信頼関係は築けてたと思います、入居者様のことを知り、入居者様と積極的に会話することが出来ました。楽しく生活してもらうという目標の方はなかなかレクリエーションが行うことができず、不十分な結果になってしまいました。

●7・8丁目ユニットリーダー

報告・連絡・相談は職員同士である程度できていたと思います。そのため、入居者様のリスクについてでは、本年度で服薬ミス少し目立ったように感じられ、職位同士での確認チェックがしっかりできなかつたようです。

職員が意見を出しやすい雰囲気、環境を作ることができました。

業務の流れを中心に考え、個別処遇に配慮が不足であったと思います。

入居者様を常に第一に考えなければならぬと思いました。

給 食 委 員 会

多職種との連携により、食事の質の向上ができたと思います。
より多職種との協力をし、さらに入居者様に質の良いサービスの提供ができた
良いと思います。

防 火 委 員 会

防災意識を深める為に、職員対象で内部研修を行いました。
避難訓練を行い、職員に防災意識を少しは感じてもらいましたが、実際に避難が必要となつた
時に、訓練の様な対応ができるよう本格的な訓練には至らなかつたことが反省されます。

褥 瘡 委 員 会

褥瘡委員会では、内部研修を行い褥瘡とは何か？を実施しました。また、入居者様個人個人の身体
状況の把握や状態など、各ユニット職員と共有し多職種と連携を取りながらケアを行いました。
今後も褥瘡にさせないケアを徹底していきたいと思います。

排 泄 委 員 会

平成29年度は「チームで清潔保持に努める」を目標にしました。
施設内研修を2回行い、清潔保持の重要性を伝えました。
概ね、排泄介助によるスキントラブルを防ぐことができたと思います。
また、肌荒れや赤身が発生したときには、医務と連携し薬の処置や入浴、陰部洗浄で改善
につとめました。

入 浴 委 員 会

日によって入浴者数のばらつきが見られたため、負担が片寄ってしまうことがあった。
入浴専門パートさんが入職され午前中にも特浴を行うことができるようになり、午後の時間に
ゆとりができました。

入浴中にリラックス効果を考えて音楽を流すことを実践したが、数日で終了しました。
入浴剤に関しては、スタッフの持ち回りで都度購入していたが、今回初めて業務用を購入。
コスト削減や在庫管理をしなるべく無駄が無いよう使用していく。

事故対策委員会

事故を防ぐ上で使用な「ひやり・はつと」を委員会が中心に上げていくことが出来ず、結果全体でひやりはつの報告が少なかったと思います。ただ、職員同士による入居者様の情報の共有はフロアほ違う職員ともできていました。
もっと、色々な課題を持ち寄り委員会活動に役立てていきたいです。

口腔委員会

29年度の目標「口腔衛生の維持を図る活動をしていく」

各階の口腔委員会で口腔体操の資料を配り、口腔体操を行ってもらえる環境を作つた
と思います。しかし、人員不足もありできない日もありました。
継続して口腔体操の活動を推進していきたいと思います。

ボランティア委員会

各フロアのボランティア委員の職員に行事の際声掛けをしてもらい、多くのご入居者様が参加
できました。

今後も入居者様一人一人の生活の質が上がるような行事を行つてみたいと思います。

レクの日程の周知に気を配りたいと思います。

身体拘束委員会

今年度の目標は「身体拘束”ゼロ”」

今年も目標は達成できました。これからも身体拘束「ゼロ」を職員一同目指していきます。

平成29年行事食

4月	白飯 春野菜とエビの天ぷら 空也蒸し 和え物 すまし汁 フルーツ盛り合わせ
5月	赤飯・エビフライ・サラダ・コーンスープ・ミルクプリン
6月	白飯 三点盛(鮭西京焼き・卵焼き・煮豆) ナス揚げ浸し 茶わん蒸し 冷製スープ フルーツ
7月	(夏祭り) たこ焼き 焼きそば 鶏肉から揚げ フライドポテト 串付きフランクフルト メロンムース
8月	ゆかりご飯 夏野菜の天ぷら 白和え すまし汁 フルーツ
9月	赤飯・エビフライ・ポテトサラダ・コーンスープ・フルーツ
10月	炊き込みご飯 秋野菜の天ぷら 白和え すまし汁 フルーツ
11月	きのこご飯 三点盛(鮭西京焼き・卵焼き・煮豆) 白和え 茶わん蒸し すまし汁 練乳あずきプリン
12月	(クリスマス) ロールパン チキンソテー ポテトクリーム キャロットスープ ミルクプリン
1月	(お正月) 1日 朝 ゆかりご飯 雜煮風椀 おせち盛り合わせ お煮しめ 昼 赤飯 鮭の西京焼き きんとん 煮豆 筑前煮 白和え すまし汁 2日 昼 炊き込みご飯 八幡巻き 二色しんじょう 胡麻和え すまし汁 ムースみかんのせ 3日 昼 白飯 天ぷら 茶わん蒸し 潬物 すまし汁
2月	巻き寿司 茶わん蒸し 人参の白和え すまし汁 甘納豆 イチゴミルクプリン
3月	ちらし寿司 白和え 茶わん蒸し すまし汁 フルーチェ

平成29年度行事食



平成28年度年間行事

介護部門		
月	イベント	内容
4月	花見会	フロア毎に近隣公園等に出かけ、桜の花見をしました。
	イチゴ狩り	お弁当を持ち、イチゴ狩りに出かけました。
5月	こいのぼり見学	フロア毎に瀬又のこいのぼりを見学にいきました。
	芝桜見学	富田町にある農業交流センターにおやつを持参し見学にいきました。
6月	紫陽花見学	フロア毎に泉自然公園へ紫陽花見学に行き、外食を楽しんできました。
7月	納涼祭	2大行事のひとつ。7/17の16:45～ご家族やボランティアを招き納涼祭を行いました。
8月	食レク	花火大会や各フロアで食レクを行い召し上がっていただきました。
9月	敬老会	2大行事のひとつ。9/17 午前：式典 午後：催し物。ボランティアにもお願いし、楽しい一時を過ごしました。
	秋の行楽ツアード	千葉動物公園へいきました。
10月	自由レク	1F：緑化植物園 2F：ハロウィンパーティー 3F：食レク
11月	菊花展見学他	緑化植物園内散策、DVD鑑賞、コスモス見学等を楽しんでいただきました。
12月	クリスマス会	クリスマス会、DVD鑑賞、食レク等プレゼントを用意して皆さんに配りました。
	イルミネーション見学	千葉ポートタワーにクリスマスイルミネーションを見に行きました。
1月	新年会他	職員による演奏会、食レク、DVD鑑賞等。
2月	節分	職員による観劇、演奏会、豆まきを楽しみました。
3月	ひな祭り他	7段かざりの雛人形の前で写真撮影。その他食レクを楽しみました。

※ その他もたくさんの食レクや外出レク等を計画し、入居者様と職員で外気に触れ、気分転換を図ることができたと思います。

看護部門		
	指導・検診	委員会・施設内研修
4月	健康診断結果指導・厨房職員検便	感染症対策委員会
5月	厨房職員検便	
6月	厨房職員検便	
7月	厨房職員検便	感染症対策委員会
8月	厨房職員検便	感染症対策委員会第1回内部研修
9月	入居者様胸部レントゲン・介護職員健康診断・厨房検便	
10月	厨房職員検便・検診結果指導	
11月	厨房職員検便	感染症対策委員会
12月	厨房職員検便	感染症対策委員会第2回内部研修
1月	厨房職員検便	
2月	厨房職員検便	感染症対策委員会
3月	全職員健康診断・厨房検便	

※ 看護師・衛生管理者で計画・指導を行いました。

平成29年度 施設外研修一覧

研修場所	研修内容	参加職員
全国高齢者施設看護師会	看取り期に望まれる実際のケア	6名
千葉市老人福祉施設協議会	身体拘束廃止研修	1名
千葉県看護協会	レクレーションで心と体のリフレッシュ	1名
全国高齢者施設看護師会	食形態の選択変更のタイミングと食事ケア	5名
リコージャパン	介護保険制度及び介護報酬改定	2名
ボランティアセンター	ボランティアコーディネーター研修会	1名
千葉県看護師協会	認知症の理解を深め、認知症患者に合った適切な対応	1名
千葉県看護師協会	スキンケアと看護師の役割	1名
千葉県社会福祉協議会	動作介助研修	1名
千葉地域リハビリテーション	移乗動作勉強会	1名
千葉市	施設長及び事務担当者会議	1名
リコージャパン	ダブル改定に向けた今取り組むこと	1名
千葉県社会福祉協議会	口腔ケア研修	1名
千葉市社会福祉協議会	栄養最新情報	1名
千葉市社会福祉協議会	無期転換ルールとは	1名
千葉市社会福祉協議会	地域貢献事業のメソット	1名
千葉市社会福祉協議会	精神科の身体拘束が認知症の支援を考え	1名

H29年度 施設内研修一覧表

	研修内容	参加職員
介護労働安定センター	仕事に対する基本姿勢	全職員
協会けんぽ千葉支部	出張運動セミナー	全職員
身体拘束委員会	高齢者虐待防止	7名
入浴委員会	入浴ケアについて	12名
排泄委員会	スキントラブルと排泄介助の関係について	8名
感染症対策委員会	インフルエンザ・ノロウィルス対策	全職員
看護師	急変時の対応	全職員
身体拘束委員会	高齢者虐待防止及び接遇研修	全職員
排泄委員会	失禁・湿潤と褥瘡の関係	11名
口腔委員会	口腔の基礎・口腔体操	10名
口腔委員会	口腔ケア・義歯の管理について	10名
事故対策委員会	誤飲・誤食・転倒・けが・打撲における対応	12名
事故対策委員会	転倒・転落の防止	11名
褥瘡委員会	褥瘡とは	11名
給食委員会	摂食嚥下障害と食事介助について	12名